

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 6 月 28 日 (2007.6.28)

【公開番号】特開 2001-2775 (P2001-2775A)

【公開日】平成 13 年 1 月 9 日 (2001.1.9)

【出願番号】特願 2000-149782 (P2000-149782)

【国際特許分類】

C 0 8 G 63/91 (2006.01)

C 0 8 G 64/42 (2006.01)

C 0 8 G 69/48 (2006.01)

C 0 8 J 5/00 (2006.01)

C 0 8 J 9/04 (2006.01)

C 0 8 L 67/00 (2006.01)

C 0 8 L 69/00 (2006.01)

C 0 8 L 77/00 (2006.01)

【F I】

C 0 8 G 63/91

C 0 8 G 64/42

C 0 8 G 69/48

C 0 8 J 5/00 C E Z

C 0 8 J 9/04 C E Z

C 0 8 L 67:00

C 0 8 L 69:00

C 0 8 L 77:00

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 5 月 11 日 (2007.5.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 溶融状態での重縮合物の分子量増加および / または変性の方法であって、

a) 多官能無水物 (多価無水物) の少なくとも一種 ;

b) 成分 a) の無水物基と反応し得る官能基を有する多官能化合物の少なくとも一種 ; および

c) ホスホネートの少なくとも一種からなるブレンドを該重縮合物に添加することからなる方法。

【請求項 2】 請求項 1 記載の方法により製造され得る重縮合物。

【請求項 3】 付加的に発泡剤を添加することにより、請求項 1 に従って製造され得る発泡重縮合物。

【請求項 4】 請求項 2 記載の重縮合物を押出吹込み成形することにより製造される物品

。